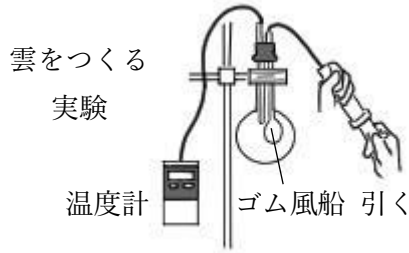




# 雲のでき方

## ◎雲のでき方



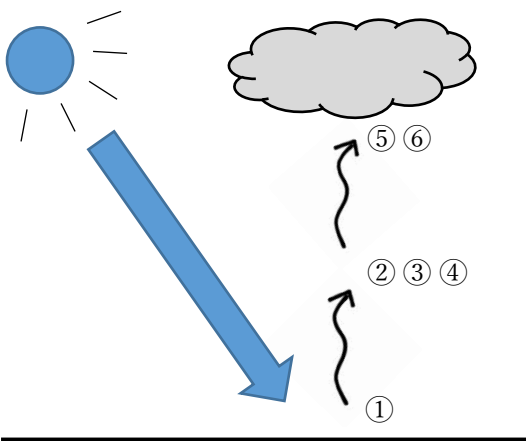
### 実験手順

- ① フラスコ内を **水でぬらす**
- ② **線香の煙** を入れる
- ③ ピストンを引いたり押ししたりする

ピストン	ゴム風船		気圧		空気	温度		雲ができるか 消えるか	
	引く	<b>ふくら</b>	む	<b>低</b>	くなる	<b>膨張</b>	<b>下</b>	がる	雲が
押す	<b>しぼ</b>	む	<b>高</b>	くなる	<b>収縮</b>	<b>上</b>	がる	雲が	<b>消える</b>

※ 線香の煙を入れる理由：水滴ができるときの **凝結角** になる。(自然界では、小さなちりなど)

### ● なぜ雲ができるのか



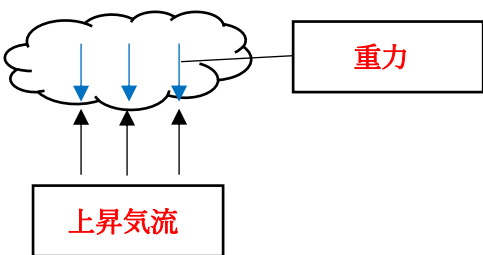
- ① 空気が地面によって温められ、**上昇** する。
- ② **気圧** が低下する。
- ③ 空気が **膨張** する。
- ④ 気温が **下** がる。
- ⑤ **露点** の温度になる。
- ⑥ 水蒸気が **水滴** や氷の粒に変わる。

**雲** : 水滴と氷の粒が上空に浮かんだもの。

**霧** : 地上付近にできた雲

**上昇気流** : 上昇する空気の流れ

### ● なぜ雨が降ってくるのか



(1) **重力** = **上昇気流**

雲は上空でただよう。

(2) **重力** > **上昇気流**

落ちてきて、地上では雨や雪になる。

### ● 水の循環

**太陽** のエネルギーにより、水は気体・液体・固体と姿を変えながら、絶えず地球上を循環している。